

三木町で、過去に小児生活習慣病予防健診を受診された方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、あなたが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 小児生活習慣病予防健診に関する探索的研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属]

香川大学医学部消化器・神経内科学

責任者：正木 勉

[研究代表者]

讃陽堂 松原病院

責任者：柴崎 三郎

[共同研究施設およびその施設の研究責任者]

讃陽堂松原病院

責任者：松原 奎一

木田地区医師会

責任者：濱本 熊

三木町教育委員会

責任者：森 正彦

[研究の目的]

生活習慣病とは、不適切な生活習慣により惹起される病態で最近小児にも増加しています。小児において、小児肥満、小児メタボリック症候群、2型糖尿病、非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)、非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)、家族性高コレステロール血症、腎性低尿酸血症等と家族歴を含む身体データ、血液データ、および画像データとの間にどのような関係があるのかを、これまで及び今後10年間の小児生活習慣病予防健診の時系列データ(小学校、中学校、成人式)を用いて探索的に分析し、その特徴等を明らかにすることで、三木町の全世代を対象とした健康寿命の延伸につなげる有効な取り組みに役立てることが、この研究の目的です。

[研究の方法]

○対象となる方

- i) 対象となる児童生徒：1987 年度～2028 年度の間に小児生活習慣病予防健診を受けた児童生徒
- ii) 対象となる個人情報：年齢、性別、家族歴を含む生活習慣データ、身体データ、検体データ、画像データ及び体力テストデータ（2019 年度以降）

選択基準

1987 年度～2028 年度の間に小児生活習慣病予防健診を受けた児童生徒

除外基準

特にありません。

○利用する健診情報

健診情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）

研究主幹機関及び、共同研究施設において対象データ全体の整備及び各データ項目ごとの要約統計量などをまとめます。その後、対象データ全体を用いて、小児肥満、小児メタボリック症候群、2 型糖尿病、非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)、非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)、家族性高コレステロール血症、腎性低尿酸血症等と家族歴を含む身体データ、血液データ、および画像データを抽出し、統計学的に検討することで、それら項目間の関係を明らかにします。さらに、2022～2028 年度：新しい年度の対象データを含めて、関係の見直しなど分析を進めます。また 1987 年度～2028 年度の間に小児生活習慣病予防健診を受けた児童生徒を対象者とし、検査日からその後 2028 年度までの期間の讃陽堂松原病院の電子カルテ記録を調査し、前述の観察・測定項目のデータを収集いたします。

[外部からの健診情報の提供]

利用する健診情報等は、個人が特定できない状態とし、USB メモリに保存して、讃陽堂松原病院から郵送されます。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用するあなたの個人情報に関しては、お名前、住所など、あなた個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際もあなたと特定できる個人情報は利用いたしません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1
香川大学医学部附属病院消化器内科 担当医師 森下朝洋
電話 087-891-2156 FAX 087-891-2158